**アソシエイトフェロー（文化財防災ネットワーク推進事業（国立文化財機構勤務））の公募について**

平成３０年１月５日

独立行政法人国立文化財機構

文化財防災ネットワーク推進室

このたび独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室では，職員（アソシエイトフェロー）を公募することになりました。

応募を希望する方は，写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください（持参不可）。

|  |  |
| --- | --- |
| １．職種 | アソシエイトフェロー |
| ２．採用予定人数及び所属 | 採用予定人数：１名所属：独立行政法人国立文化財機構　文化財防災ネットワーク推進室※ただし，実際の勤務地は東京国立博物館内文化財防災ネットワーク推進室（東京都台東区上野公園13-9） |
| ３．雇用期間 | 平成３０年４月１日～平成３３年３月３１日 |
| ４．分野 | 文化財の保護と防災に関連する分野 |
| ５．職務内容 | 独立行政法人国立文化財機構における文化財防災ネットワーク推進事業に係る業務（地域連携・組織間連携による文化財防災体制構築のための調査研究，企画運営，連絡調整等） |
| ６．勤務様態 | ①勤務日　月～金②休　日　土曜日・日曜日，国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日）③勤務時間　始業9:45～終業17:45（1日7時間）休憩時間　60分（12:00～13:00）④休暇等　年次有給休暇有⑤その他休暇　夏季休暇・忌引等（有給）＊超過勤務，休日勤務等の可能性もあります。＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。（独立行政法人国立文化財機構ＷＥＢページにてご覧いただけます。ＵＲＬ：http://www.nich.go.jp/） |
| ７．給与等 | ①年俸3,960,000円（月額基本給330,000円）月額基本給（年俸の12分の1の額）を，毎月17日に支給します。②その他手当等（該当時に支給される手当）通勤手当（月55,000円上限），超過勤務手当，休日給，夜勤手当③保険等　雇用保険，健康保険，厚生年金，労災保険加入＊退職手当の支給はありません。＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。（独立行政法人国立文化財機構ＷＥＢページにてご覧いただけます。　ＵＲＬ：<http://www.nich.go.jp/>） |
| ８．応募資格 | 応募資格は， 1. 大学院で地域史，民俗学，歴史的建造物，文化資源，文化財保護，危機管理のいずれかの領域を専攻し，修士以上の学位を有する者，またはそれと同等の研究業績を有する者。
2. パソコンによる実務能力を有する者。
 |
| ９．選考方法 | ①第１次選考 書類選考を行います。②第２次選考　第１次選考合格者に対して以下の試験を実施します。平成３０年２月２３日（金）１０：００～（場所：東京国立博物館）を予定しております。・筆記試験　専門試験（文化的資源の保全・活用，防災等に関する小論文）語学試験（英文和訳）・面接試験＊第２次選考の日時及び場所等の詳細については，第1次選考合格通知時に別途連絡します。　 |
| １０．採用予定者の決定及び発表 | 第１次選考及び第２次選考の結果を総合的に判断し，採用予定者を決定します。＜選考結果の通知について＞第１次選考結果：平成３０年２月中旬に，**第１次選考合格者にのみ**通知します。（履歴書記載の電話番号に下記担当よりご連絡いたします。）第２次選考結果：平成３０年２月下旬に，**第２次選考受験者全員**に文書で通知します。 |
| １１．提出書類 | 以下の書類をご提出ください。なお，書類（⑤を除く。）は**Ａ４片面印刷，クリップ止め**にて提出してください。**（冊子，ホチキス止め不可。）**①履歴書（様式１　PC作成可，氏名欄は自筆押印，写真貼付，A4片面印刷，クリップ止め）②研究業績調書（様式２　PC作成可，A4片面印刷，クリップ止め）③これまでの実務的業績目録（様式自由　PC作成可，A4片面印刷，クリップ止め）　　④研究業績の別刷（A4片面印刷，クリップ止め）主な研究業績(論文等)の別刷を１点提出すること。冊子不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとったものを提出すること。修士・博士論文等提出時は，日本語で4,000字以内のレジュメを添付すること。⑤卒業（修了）証明書，もしくは卒業（修了）証書をコピーしたもの（大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。）**＊ご提出いただきました書類は返却いたしません。ご記入・ご提出頂きました個人情報は，当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。（当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。）** |
| １２．応募方法等 | ①応募締切　　**平成３０年２月２日（金）午後５時必着**＊選考案内は，独立行政法人国文化財機構WEBページからダウンロードが出来ます。（ＵＲＬ：http://www.nich.go.jp/）＊応募書類は，封筒に「アソシエイトフェロー（文化財防災ネットワーク推進事業(国立文化財機構勤務)）応募書類在中」と朱書きし，郵送（簡易書留など，受領確認できる形式）により下記②に送付してください。**持参は不可とします。**②応募書類の提出先・公募内容に関する問合せ先独立行政法人国立文化財機構　本部総務企画課・人事担当〒110-8712　東京都台東区上野公園13-9TEL：０３（３８２２）１１１１ |

**H30.4.1採用アソシエイトフェロー（文化財防災（本部））**

**（様式 １）**

履　　歴　　書

|  |  |
| --- | --- |
| 　ふりがな | 性　　別 |
| 　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 男　・　女 |
| 　生年月日　　　昭和　　・　　平成　　　　　年　　　　月　　　　日生（　　　　歳） |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　（〒　　　―　　　　）方 | 自宅携帯 |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　その他連絡先（海外在住の方は日本における連絡先を必ず記載のこと。）（〒　　　―　　　　）方 |  |
| メールアドレス（添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日 作成

写真貼付欄

（３×４㎝）

上半身，正面向きの写真

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 年 | 月 | 学　歴　・　職　歴　等 |
| 学歴 | 年 | 月 | 高 等 学 校　卒 業 |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
|  職 歴  | 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  区分 | 年 | 月 | 　　　　　　　　　　　　　資　　格　　等 |
|   資  格   | 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |

　現 在 の 勤 務 先

|  |
| --- |
|  ふりがな |
|  名　　称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  （〒　　　－　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡（　　　　）　　　　－ |
|  職種及び職務内容（具体的に） |  |
|  |

　自 己 紹 介 欄

|  |
| --- |
| 志望動機・当館勤務における抱負 |
|  専攻（専門分野）及び所属学会等 |
|  主要論文等テーマ（応募時添付のもの） |
|  語学　　英語（　１　２　３　４　５　） |  他の外国語 |
|  健康状態 |  趣味・スポーツ |
| どちらで，この度の公募をお知りになりましたか？　該当の□に**レ**を記入してください。□　博物館のウェブサイト　　　　　　　　　　□　ＪＲＥＣ-ＩＮ（研究者人材データベース）□　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他 |

履歴書について

（１）パソコンによる入力可とします。ただし氏名欄は自筆押印ください。なお，自筆の場合は，万年筆又はボール

ペン（黒色又は青色）で記入してください。

（２）年は元号で，数字はアラビア数字を用い，文字は楷書により正確に書いてください。

（３）写真の裏面には氏名を記入して，履歴書に貼付すること。

（４）職歴欄にはすべての職歴を記入し，非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。

（５）語学欄は下表を参考にして，本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。

（６）他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 　高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。 |
| ２ | 　身近な言葉をゆっくり話してもらうと最低限理解できる。　外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。（入門・初級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ３７０点程度若しくは英検３級程度） |
| ３ | 　日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。（中級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ５２０点以上若しくは英検２級程度） |
| ４ | 仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。（中上級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ７３０点以上若しくは英検準１級程度） |
| ５ | 　仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。（上級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ８２０点以上若しくは英検１級程度） |

　　　　　　例　　　英語（１２３④５）　　　　他の外国語　（独語　４）

（７）英語検定，中国語検定，ＴＯＥＦＬ，ＴＯＥＩＣ等の語学検定を受験している場合には，資格取得の年月，

試験の点数等を語学欄，他の外国語欄に記入すること。

　　　　　　例　　　英検準１級（Ｈ２９）　　　　ＴＯＥＦＬ４５０点（Ｈ２８）

（８）ボランティア経験等はその他欄に記入すること。

（９）メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため，メールアドレスを持っている場合は，記入願います。

**H30.4.1採用アソシエイトフェロー（文化財防災（本部））**

**（様 式 ２）**

研究業績調書

氏名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ○印 | テーマ | 内　　　容 | 発表等の時期及び方法 | 共同研究者 |
|  |  |  |  |  |

記 入 要 領

１　研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし，かつ，同一項目のものについては年代順に記入する。

　　イ　学会誌　　　ロ　公刊図書　　　　ハ　機関紙・内部報告　　ニ　口頭発表　　ホ　展観等

　　へ　研究調査　　ト　教育事業実績　　チ　その他

２　研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。

３　共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。